

# 1 勉強の好き嫌い・好きな教科

勉強が「好き」と答えた小学生は6割。だが学年が上がるにつれてその割合は減少し、中学生では4割弱にとどまる。

小学4年生では7割弱が勉強が「好き」(「とても」+「まあ」以下同様)と答えているが、学年が上がるとその割合は下がり、小学6年生では5割5分、中学2年生では4割弱となっている。特に小学6年生から中学1年生の間で減少幅が大きい。成績別にみると、小学生では成績中・下位層でも勉強が「好き」と答える子どもが3～4割ほどいるが、中学生になると成績中・下位層で「好きではない」の割合が増える。

**Q** あなたは勉強がどれくらい好きですか。

図1-1 勉強が好きかどうか(学校段階別)

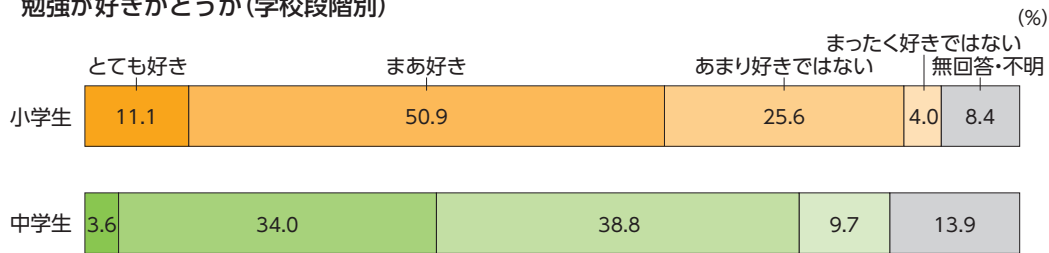


図1-2 勉強が好きかどうか(学年別)

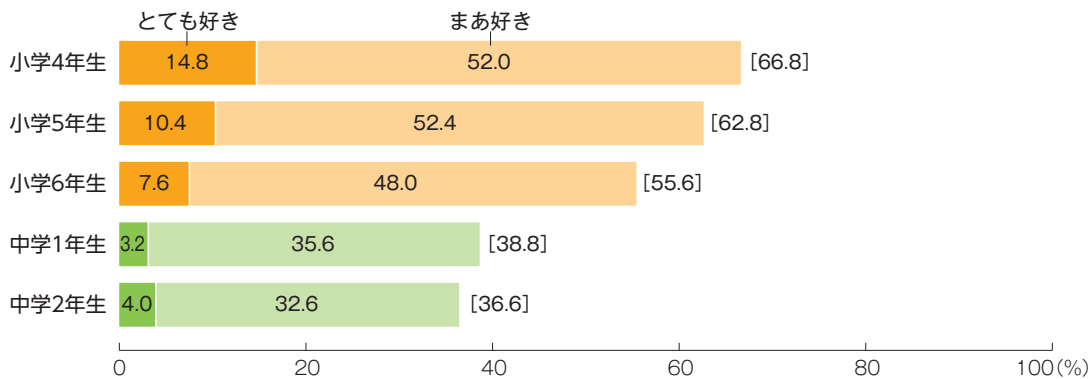
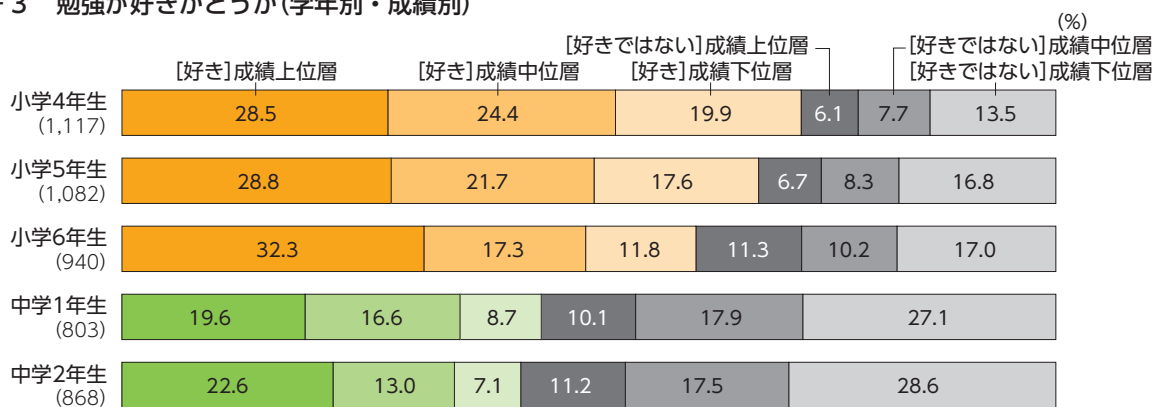


図1-3 勉強が好きかどうか(学年別・成績別)



注1) 各横棒の外側にある数値は「とても好き」+「まあ好き」の%。(図1-2)

注2) 「好き」は「とても好き」+「まあ好き」の%。「好きではない」は「あまり好きではない」+「まったく好きではない」の%。無回答・不明を除外して数値を算出した。(図1-3)

注3) 成績の3分類は国語・算数(数学)・英語(中学生のみ)・理科・社会の成績の評価から得点を算出し、さらに成績「上位層」「中位層」「下位層」に3分割したもの。(図1-3)

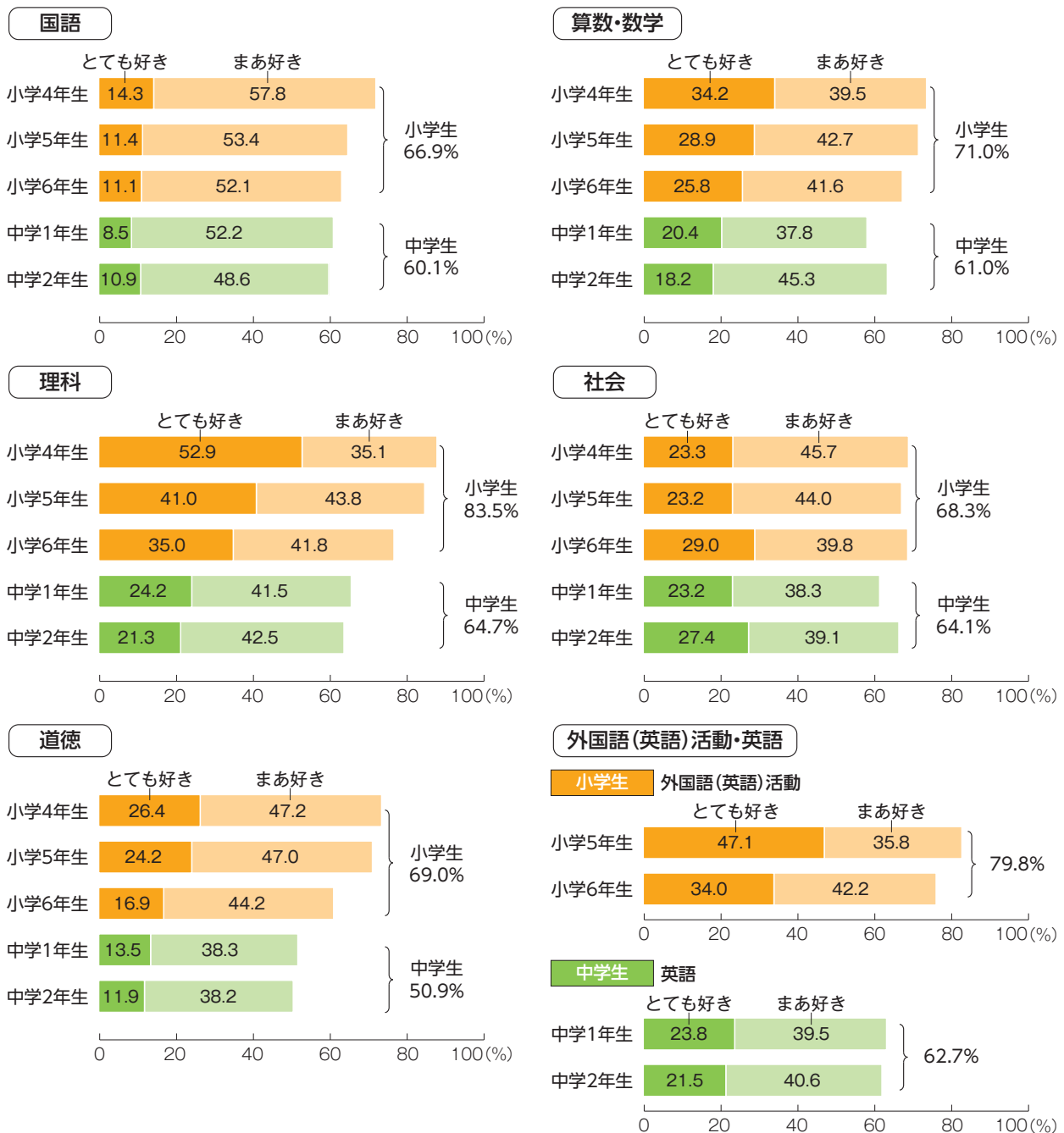
注4) ( )内はサンプル数。

教科(活動)ごとにみても、学校段階・学年が上がるにつれて「好き」の割合は減少する。特に理科と道徳の減少幅が大きい。

小学生と中学生で各教科を「好き」(「とても」+「まあ」以下同様)と答えた割合を比較してみると、国語・社会では「好き」の減少幅が小さいのに対し、算数・数学や理科、道徳は減少幅が大きい。特に理科では約20ポイントも減少している。また小学校での外国語(英語)活動は約8割の小学生が「好き」と答えているが、中学生で英語が「好き」と答えたのは6割である。

**Q** あなたは次のような学校の時間がどれくらい好きですか。

図1-4 勉強が好きかどうか(学年別・教科別)



注) グラフ外の小学生数値は小学4～6年生の平均(外国語活動は小学5～6年生の平均)、中学生数値は中学1～2年生の平均である。